

生涯学習ニュース

今月は図書館からのお知らせです

10月27日～11月9日は「読書週間」

標語「めぐるめぐる本の世界」

(社団法人 読書推進運動協議会)

◆読書週間とは

読書週間とは、「読書の楽しさをうったえることで、すべての世代の人たちに本に親しみきつかけを持つてほしい」という考えに基づいた運動です。読書推進運動協議会が主催し、文化の日を中心にした2週間と定められ、全国の公共図書館や書店等はこの期間中、特に力を入れた企画を展開します。

◆読書週間事業

読書週間のこの時期、図書館では、皆さんの生涯学習の拠点として、学習活動や読書のきっかけとなるような様々な催しを実施しています。

10月には、館内展「初音ミクワールド」、「第30回紅葉のブックリサイクル広場」、「ハロウィンおたのしみ会」を開催しました。毎年恒例となっているブックリサイクルでは、今年も町内の方からたくさんの資料をご提供いただきました。

読書週間も後半となります。実施中もしくは、これから行われる11月の催しをご紹介します。

図書館の開館時間を延長しています

10月～11月の2か月間、図書館は開館時間を1時間延長し、午後7時まで開館しています。皆さんのたくさんのご来館をお待ちしております。(なお、水曜日はこれまでどおり午後8時までの夜間開館を実施しています。)

- 期間 10月1日(水)～11月30日(日)
- 開館時間 午前10時～午後7時(水曜のみ午後8時まで) ※毎週月曜日は休館です

学校だより 学校だより 学校だより 学校だより 学校だより 学校だより 学校だより

浦河第一中学校

校長 坂本 年光
生徒数 280人

文武両道を目指し

確かな成長を!

浦河第一中学校では現在、全校生徒280名が学習、運動、文化活動等、様々な場面で個性と能力を発揮しています。

一学期は特に運動面での活躍が見られました。選抜選手で臨んだ中体連全日高陸上大会では、出場選手それぞれが力を発揮し、実に7年連続の総合優勝を成し遂げました。

これは3年連続の男女とも優勝による完全優勝であり、選手全員でつかんだ栄冠に大きな達成感を得ることができました。

二学期は文化活動が中心です。9月30日、10月1日には文化祭が開催されました。特に各学級が力を入れて取り組んでいる「合唱コンクール」

では、今年も素晴らしい成果が発表され、保護者の方からも高い評価を得ています。歌声活動は学校全体としても力を入れていきます。全校としての発表の場だけではなく、学年ごとの交流会や全校縦割り

による交流

会を通して

同じ学年の

仲間同士あ

るいは先輩

と後輩が互

いの歌声を

認め合い、

アドバイス

をおくる等して今の歌声をよ

り高めていこうという意識が

生まれています。また、昨年

度からは全

校合唱にも

力を入れ、

迫力のある

合唱を響か

せていま

す。

学習面では数学と英語において複数教員によるチームティーチングを実施し、個に応じた指導による基礎学力の定着を図るとともに、11月には公開授業研究会を開催し、教員の授業力向上にも一丸となつて取り組んでいます。



■森雅之原画展

「星と星座をみつげよう」

○期間 11月1日(土)～

11月30日(日)

○会場 図書館

○内容 浦河出身の漫画家、森雅之さんの今年1月に出版された「星と星座をみつげよう」(誠文堂新光社)の中から、秋・冬の星座の原画を展示します。

○内容 ドイツ民話をもとにした人形劇です。心優しいハンス

が手に入れたハーブは、不思議な魔法のハーブ。そのハーブをめぐって、ハンスとよくばり地主のお話が展開します。

■てづくり製本ワークショップ

○日時 11月16日(日)

午後1時～3時

○会場 図書館 地階

○講師 坂上 吉武氏

○内容 製本の基礎を学び、本を仕立てます。それを応用して葉書や絵などをオリジナルの本にすることが出来ます。

○対象 中学生以上

○参加費 材料費500円

○持ち物 はさみ、カッター、カッターマット、定規(30cm)、筆記用具

○定員 20人(要申込)

○締切 11月12日(水)

図書館では皆さんに親しんでいただけるよう、様々な催しを企画しています。通年で「あかちゃん絵本ひろば」(第1・第3水曜日)、「音読教室」(第2・第4水曜日)、のほか、季節のイベントとして「てづくりあそびのつどい」、「朗読会」、「クリスマスおはなし会」等を実施。読書の秋です。どうぞ機会を見つけて図書館においでください。

◆お問い合わせ・お申込み先

電話 22-2347

FAX 22-6683



人形劇「ゆかいなハンス」の一幕

■人形劇団えりっこ公演会

「ゆかいなハンス」ほか

○日時 11月9日(日)

午後1時30分～2時30分

○会場 総合文化会館

3階ふれあいホール

朗読 宮野入 恵美子

○会場 総合文化会館

地階ミニシアター

○出演 「グループ・イルベント」

朗読 宮野入 恵美子

○会場 総合文化会館

地階ミニシアター

朗読 宮野入 恵美子

○内容 文学作品の朗読と歌曲

の「コラボレーション」です。

朗読：小泉保訳「カレワラ物語」
フィンランドの神々々、トーベ・ヤンソン作「ムーミン谷の十一月」より「スナフキン旅に出る」
「スナフキンと五つの音」

歌曲：日本の歌曲「風の子供」

「おやすみ」、グリーグ作曲「ペー
ル・ギユント」より「ソルヴェ
イグの歌」など約15曲

浦河荻伏中学校

生徒が生き生きとする
学校を目指して

校長 福田 勉
生徒数 52人

浦河町立荻伏中学校では生徒会活動が活発に行われ、色々の活動を生徒が中心となつて進めています。中でも学年の垣根を越えて、全校が仲良く、楽しく生活できるように縦割りの活動に力を入れています。

体育祭では一年生から三年生までが混ざり合った縦割り班で、よさこいソーランを踊ります。三年生のリーダーを中心に各グループでオリジナルの振り付けを考え、教え合い、励まし合いながら練習します。体育祭当日は地域、保護者の方が多数集まり、大きな声援を送っていただいています。

体育祭が終わると全校合唱の練習に取り組みます。パート練習を縦割りでを行い、リーダーを中心に練習が進められます。全体練習では三



年生の指揮者の指導のもと、歌声がつけられます。7月の歌声集会と学校祭で発表され、卒業式へと繋がります。

生徒会最大の行事、学校祭は演劇、壁新聞、歌声、自由出演、実行委員会企画があります。今年の実行委員会企画は、縦割り班によるジェスチャーゲームとフォークダンスでした。途中からは卒業生や保護者、教職員も加わり楽しい時間となりました。フィナーレは会場全体で一つの輪になり、手を繋いで「平和の鐘」を歌いました。今年度の生徒会のテーマである「結(ゆい)」を実現する取り組みでした。

これからも生徒の力を信じ、生徒たちが生き生きと輝ける学校づくりを目指します。